仙台市立大倉小学校

利用学習計画書

平成２５年６月３日
担当　第６学年　井上　康介
第５学年　菅原　瑶子

１　ねらい

資料や展示物の見学や石器作り等の体験活動を通して、旧石器時代や縄文時代の人々の生活の様子を知り、仙台の歴史に対する意欲や興味・関心を高める。

２　評価

旧石器時代や縄文時代の人々の生活の様子について興味をもち、資料や展示物を用いて進んで調べたり、石器作り等の体験活動に意欲的に取り組んだりしている。

３　学習活動について

（１）教科名及び単元名

社会　「日本の歴史」（６年）
国語　「活動したことを伝える文章を書こう」（５年）
総合　「地域から学ぶ」（５年）、「地域に学ぶ」（６年）

（２）身につけさせたい力

・地域の歴史に興味をもち、進んで学習に取り組もうとする態度
・展示物などの資料、体験活動等から学習したことをまとめる力

４　事前指導

・地底の森ミュージアム、縄文の森広場の概要を説明し、関心をもたせる。
・旧石器時代・縄文時代についての知識を確認する。
・当日の学習の流れを確認する。

５　当日の指導（学習）内容

（１）地底の森ミュージアム

１）見学学習
職員の説明を聞きながら資料や展示物を見学し、学習ノートにまとめる。

２）体験学習
職員の指導の下、石器作りを体験する。

（２）縄文の森広場

１）見学学習
職員の説明を聞きながら縄文土器の模様を観察する。

２）体験学習
職員の指導の下、縄文土器の模様を用いた土笛作りを体験する。

６　事後指導

見学・体験して分かったことや感想等をカードや新聞にまとめ、発表し合う。

平成２５年８月２１日

利用学習報告書

担当　第６学年　井上　康介
第５学年　菅原　瑶子

１　事後指導について

（１）実施日

平成２５年６月１４日（金）５校時（５年総合、６年社会）
平成２５年６月１７日（月）１、２校時（５年国語、６年社会）
平成２５年７月２４日（水）１校時（５年総合、６年社会）

（２）主な内容

・探検ノートや体験活動の作品をもとに感想を発表し合い、学習を振り返る。
・体験したり学習したりした内容を自分の言葉でまとめ、互いに読み合う。
・できあがった土笛を受け取り、吹いたり鑑賞し合ったりする。

２　送付する資料

（１）児童の感想（抜粋　５点５名分）
（２）活動写真資料

○児童の感想

・５年生でも見学しましたが、６年生の社会で勉強してあらためて来てみると、少しちがって見える物もありました。展示室では、針葉樹の根っこや、シカのふん、キャンプ跡などを見学し、その後学習ノートを使って勉強しました。去年はあまりできなかったのですが、６年生になっていくと「５年生の時よりもできていたかな」と思いました。（Ａ子）
・旧石器時代の人々は新人と呼ばれていることや、石器の色々な使い方が分かりました。背が高くトゲトゲした木が多く、針葉樹ということが分かりました。また、松ぼっくりの形も今とはちがい、細長くてとても小さかったです。（Ｂ男）
・たて穴式住居に入ることができてとてもうれしかったです。たて穴式住居は、思ったよりも広くてびっくりしました。その中は、夏はすずしくて、冬は外より暖かいことが分かりました。（Ｃ子）
・たて穴式住居はけむりくさかったです。なぜかというと、住居が土の中なのでジメジメしているため､中でたき火をして水分を飛ばしているんだそうです｡縄文時代の人々は、とてもちえがあったんだなと思いました。（Ｄ男）
・土笛づくりは、ひびが入ったりして難しかったです。でも、ボランティアの方々はとても上手に作っていて、すごいなと思いました。最後にふいて音を鳴らしてみると、鳴ったのがとてもうれしかったです。（Ｅ子）

○活動写真資料